

松前の 防災力

危機管理課危機管理係
☎ 989-5103
FAX 985-4148

大谷川の氾濫に備えて 防災マップを活用しよう

松前町公式防災
フェイスブックページ



今月の広報まさきと一緒に、「松前町総合防災マップ風水害編（大谷川）」を配布しました。

いつでも確認できる場所に保管して、水害に備えましょう。



※ 重信川の氾濫時とは浸水想定区域が異なります。すでに配布している、「松前町総合防災マップ風水害編」も併せて確認しましょう。

【防災マップの活用方法】

防災マップは、想定される浸水の深さで地図を色分けしています。まずは自宅や普段よく過ごす場所がどれくらい浸水するかを調べ、避難所の場所や避難経路を確認しておきましょう。

避難行動に役立つ情報も、次の通り内容ごとに色分けして掲載しているので、知りたい情報をすぐに確認できます。

用語が示す意味が知りたい

災害時に適切な避難行動を取るためには、情報を集めることはもちろん、その情報が示す危険度を正しく理解する必要があります。雨量による環境変化の目安を知り、河川の水位情報や「警戒レベル」など、それぞれの指標が示す危険度を事前に確認しておきましょう。

情報の入手先が知りたい

雨量や河川の水位など、避難の判断に必要な情報の入手先を掲載しています。天候によっては防災無線が聞き取れない場合があるため、無線の内容をメール・アプリで配信するサービスの利用や、情報入手の手段を複数準備するなどの対策をしましょう。



避難行動を始める基準が知りたい

自宅の浸水する深さなど、状況に応じた避難行動の流れを図で紹介しています。避難時の持ち物、服装や注意点を事前によく確認し、早めの行動と安全な避難を心掛けましょう。

いざというときに慌てないためには、家族であらかじめ避難方法や避難場所を決めておくことが重要です。災害に備えた避難行動を時系列で整理した「マイ・タイムライン」を作り、災害に備えましょう（様式はマップ掲載のQRコードからダウンロードできます）。



感染症対策が知りたい

指定避難所へ避難する際、準備すべき衛生用品や、密集を避けるために在宅避難ができるかの判断基準など、避難時の感染症対策を確認できます。

状況に応じた避難行動を心掛け、一人一人が自分にできる感染症対策を行いましょう。